

様式第4 (第11条、第12条、第12条の2、第14条関係)

<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px;">親展書</div> <div style="margin-left: 200px;">実務に関する証明書</div>										
受けようとする免許 状の種類(教科)			( )			氏名				
実際に勤務した期間	勤務校名		職名	年月日から	年月日まで	年月間	担当教科名			
				・ ・	・ ・					
				・ ・	・ ・					
				・ ・	・ ・					
				・ ・	・ ・					
				・ ・	・ ・					
計	小(部)		中(部)		高(部)		幼(部)			
勤務しなかった期間	事由(休職、育休等の別)			年月日から	年月日まで	年月間	計			
所属長の評定	評定事項					優秀	良好	普通	不 や 十 や 分	不 十 分
	1	勤務状況は、規則正しく誠実勤勉であるか。								
	2	教員にふさわしい自覚と良識を持ち、熱意を持っているか。								
	3	仕事は、正確迅速で自発的であるか。								
	4	積極的に意見を述べ、実行力があるか。								
	5	学識及び教養の程度は、どうか。								
	6	教育計画及び学級経営は、適切に行われているか。								
	7	学習指導の成績をあげているか。								
	8	正しい生活指導が行われているか。								
	9	地域社会の信頼を受けているか。								
	10	現職教育に出席する等絶えず研修をしているか。								
上の評定欄中やや不十分以下の評定がある場合は、その具体的理由及びその他の所見										
所轄庁の所見										
<p>事実と相違ないことを証明します。</p> <p>令和 年 月 日 所属長</p> <p>令和 年 月 日 所轄庁 <span style="float: right;">印</span></p>										

備考1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。  
 2 非常勤講師にあつては、担当教科名欄に担当教科名及び週担任時間数を記入すること。  
 3 評定欄は、該当する箇所に○印を付けること。  
 4 私立学校の教員についての所轄庁は、その私立学校を設置する学校法人の理事長とすること。